

# 墨田区立図書館 ・コミュニティ会館図書館 Newsニュース



図書館電話案内サービス TEL : 3612-6048

## 子ども読書の日 おはなし会などを開催します

4月23日は子ども読書の日です。

墨田区立図書館・図書室ではその日の前後に、下記の日程でおはなし会やクイズなどをおこないます。ひきふね図書館・八広図書館では子ども読書の日おすすめ本の展示もおこないます。詳しくは各館にお問い合わせください。



### ひきふね図書館

子ども読書の日 おひざでえほん	4月22日(火) 午前10時30分～
子ども読書の日 おはなしのじかん	4月26日(土) 午後3時～

### 立花図書館

子ども読書の日 おはなし会	4月19日(土) 午後2時～
------------------	-------------------

### 東駒形コミュニティ会館

子ども読書の日 おはなし会	4月26日(土) 午後3時～
------------------	-------------------

### 梅若橋コミュニティ会館

子ども読書の日 おはなし会	4月26日(土) 午後3時～
------------------	-------------------

### 緑図書館

子ども読書の日 おはなし会& ミニこうさく会	4月16日(水) 午後3時15分～
------------------------------	----------------------

### 八広図書館

子ども読書の日 おはなしひろば &子どもクイズ	4月26日(土) 午前10時30分～
-------------------------------	-----------------------

### 横川コミュニティ会館

子ども読書の日 ほんのクイズラリー	4月23日(水)～ 5月12日(月)
みんなでつくろう こうさくかい	4月25日(金) 午後3時30分～

子ども読書の日とは？

平成13年12月にできた「子ども読書活動の推進に関する法律」によって、4月23日が「子ども読書の日」と定められました。



# 「墨田区 図書館を使った調べる学習コンクール」 優秀作品展示会



## ◆ 展示場所・展示期間

- ・ ひきふね図書館 2階プロジェクトコーナー 平成26年3月 3日～4月16日
- ・ ひきふね図書館 こどもとしよしつ 平成26年4月18日～8月31日

作品名	氏名	作者学年	墨田区	全国
カタツムリのかんざつ～ながいきしてほしかったツムリオへ～	成住すず	小学1年	銅賞	優良賞
なめこだいすき！！ぬるぬるのしょうたいはのまき	菊池花梨	小学2年	銀賞	佳作
なぜ日本人はきものを毎日きていたのか	小野原光彩	小学2年	銅賞	奨励賞
アレ？あれ！アレルギー！？～わたしの食物アレルギーを知る研究～	小西珠季	小学3年	金賞	奨励賞
ざっ草とよばないで！！すごいぞウシュヤマゴボウ	早坂朱里	小学3年	銀賞	優良賞
こんにゃくって何でおいしいの？	目黒友里	小学3年	銅賞	奨励賞
すごいぞ！！ダンゴムシ	若田晨滋	小学5年	金賞	優良賞
地球を守るサンゴ礁～白化現象が起こる理由～	望月彩花	小学5年	銀賞	佳作
希望の光 点字	山村彩夏	小学6年	銀賞	佳作
ぼくの夢・海上保安官！ JCG	若林雄太郎	中学1年	銅賞	優良賞
深海魚はなぜ深海に生きるのか	田邊海雅	中学3年	金賞	佳作
数の世界	戸梶紗代	中学3年	銀賞	佳作
首相官邸・公邸	澤本一志	中学3年	銀賞	佳作



テーマいろいろ 楽しみ方いろいろ

## 今月の特集コーナー

館名	今月の特集コーナー
ひきふね図書館	一般書：「春といえば… 桜・新生活・花粉症」 ティーンズサービス〔T.S〕：「てい～んず堂☆開店一周年 新書フェア開催中！」 児童書：「にゅうがくおめでとう」
緑図書館	一般書：「ささえあうこと わかちあうこと そして つながること」 ティーンズサービス〔T.S〕：「Let's enjoy English！」 児童書：「本は ともだち」
立花図書館	一般書：「生活の知恵」 児童書：「これ知ってる？」 えほんのひろば：「カラフルなえほん」
八広図書館	一般書：「大人も楽しめる絵本」 「皆様からいただきました！」 児童書：「しょくぶつ・はな」
東駒形コミュニティ 会館図書室	一般書：「春に読む海外小説」 児童書：「ともだちいっぱい！はるいっぱい！！」「はるがきた！さあ、おさんぼだ！」
梅若橋コミュニティ 会館図書室	一般書：「花と旅情」 「花のある生活」 児童書：「よんでみようよ！」
横川コミュニティ 会館図書室	一般書：「通園・通学準備」「子どものおべんとう」「ビューティブック」 児童書：「はじめのいっぽ！」「はるがきた」

## ひきふね図書館 開館1周年！！

・ ひきふね図書館は4月1日に、開館1周年を迎えました。

この1年間でたくさんの方にご利用いただき、誠にありがとうございます。引き続き、皆様により良くご利用いただける図書館を目指して、サービスの充実に職員一同努めてまいります。

墨田区ひきふね図書館パートナーズとは？図書館で開く講演会等のイベントを図書館と協働で企画、実施する区民ボランティアです。

## ひきふね図書館おもてなし課 活動報告 Vol.6

今年度最後のおもてなし課の活動日となった3月15日は、おもてなし課主催のイベントが開催されました!!その名も

『謎解きはランチのあとで』

～おもてなし課からの挑戦状～』

怪盗Xに盗まれた本を、ヒントを元に探し出すゲームです。一つの問題にヒントは1～3まで用意されており、ヒント1で分からなければヒント2を貰い、さらに分からなければヒント3を貰います。少ないヒントで問題を解くと得点が高く貰えます。



机の上にある問題を選び、謎を解いていきます。



そして、およそ一時間半におよぶイベントもいよいよ終わりの時間を迎えました。

高得点の参加者の小学生には、表彰状が授与されました。また参加者全員は記録証を受け取りました。そして、閉会の言葉を述べて無事にイベントは終了しました。

今回は二度目のイベントとあって、スムーズにイベントが進行できました。今回のイベントは、おもてなし課メンバーが考え、運営したイベントでした。大人の手はほとんど借りないで開催しました。この調子で、来年度のおもてなし課の活動もこうご期待!!

(文・写真：おもてなし課・江澤)

# 今度はあなたがおもてなし!!

～ おもてなし課へのお誘い～

こんにちは!!

ひきふね図書館おもてなし課です!!

現在、おもてなし課では、一緒に活動してくれる新メンバーを募集しています。

たくさんの応募、お待ちしております!!



**活動日** 毎月第3土曜日

(新メンバーは5月から)

**時間** 14:00 ~ 16:00

**場所** 墨田区立ひきふね図書館  
2F こども図書室 多目的ルーム

(今までの活動)  
・図書館でのイベントを主催  
・展示物作成 などなど!!

## <申込について>

期間: 4月1日~15日

人数: 5人(多数の場合は抽選)

対象: 新中1~中3 (区内在住、または在学)

>>> ひきふね図書館にお電話ください!!

TEL: 5655-2350

## 現メンバーに訊いた!!

おもてなし課をやってよかったコト

- ・友達が増えた < 色んな友達から集まります!!
- ・本に詳しくなった < 本の紹介をします!!
- ・アイデアが実現した < 自分たちで考えた企画をやります!!



ビジネスマンのための教養講座  
26年度

# ビジネス支援@ ひきふね図書館



- 日時: いずれも土曜日 14:00~16:00  
① 4/19 ② 6/21 ③ 8/16  
④ 10/18 ⑤ 12/20 ⑥ 2/21 (H27年)
- 場所: ひきふね図書館5階会議室
- 参加費: 無料(定員先着20名)

ビジネス書を課題図書とし事前に読んできて頂き、講座のワークショップで理解を深めます。(課題図書は各自準備願います。)

連続講座ではありませんので、全回でも、ご都合の良い回のご参加でも構いません。

### <課題図書>

- ① 4/19(土) : 「もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら」 - 岩崎夏海(ダイヤモンド社)
- ② 6/21(土) : 「知的生産の技術」 - 梅棹忠夫(岩波新書)
- ③ 8/16(土) : 「夢をかなえるゾウ」 - 水野敬也(飛鳥新社)
- ④ 10/18(土) : 「地頭力を鍛える」 - 細谷功(東洋経済新報社)
- ⑤ 12/20(土) : 「ザ・シークレット」 - ロンダ・バーン(角川書店)
- ⑥ 2/21(土) : ドラッカーを語り合おう - お好きなドラッカー関連書籍

★課題図書は各自ご持参下さい

キリトリ

お申込方法 ①~③のいずれかでお申込みください

①電話: 03-5655-2350

②E-mail: [sumitoshoppartners@yahoo.co.jp](mailto:sumitoshoppartners@yahoo.co.jp)

(申込書にある項目を明記の上、ご連絡ください)

③カウンター受付

(左の申込書に記入の上、ひきふね図書館2階総合カウンターまでご持参ください)

<ビジネスマンのための教養講座申し込み>

参加希望講座:

お名前:

ご連絡先:

主催: ひきふね図書館

実施: 墨田区ひきふね図書館パートナーズ

# 外国人と読む大人の絵本読書会

「読書会」はよく耳にしますし、参加経験のある方も多数いらっしゃるかもしれませんが、「大人の絵本の読書会」って聞いたことありますか？しかも外国の方を招いて異文化交流もしてしまう、そんな素敵な絵本の読書会。

3月2日、墨田区立ひきふね図書館にてサテライトイベント、「外国人と読む大人の絵本読書会」が開かれました。この日、集まったのはマナさん、アキコさん、ユウスケさん、コノミさん、ショウコさん、そしてロシア出身のジェーニャさんとアントンさんの7名。そして、オーガナイザー(司会進行)のガッキーさんを含めた主催者「墨田区ひきふね図書館パートナーズ」のみなさん。

結論から言えば、みなさん「絵本の達人」でした。

ユウスケさんはベーシックながら奥深い『浦島太郎』、ショウコさんはある町の一日を描いた『いろいろないちにち』、マナさんは目の見えない男の子が色の話をする黒い絵本『The Black Book of Colors』とフクロウが樹から落ちて迷子になってしまう『ちょっとだけまいご』、コノミさんは子どもよりもむしろ大人向けかもしれないほどに芸術的な『夜明け』、アキコさんは『ロンパーちゃんの風船』のフランス語版の『Un Amour de ballon』を紹介してくれました。

なじみ深いと思っていた『浦島太郎』では意外と知られていない「4つの部屋」のエピソードやヴァリエーションの多さ、『The Black Book of Colors』からは点字絵本の工夫、『Un Amour de ballon』では翻訳によって主人公の名前が変わってしまうこと、『いろいろないちにち』では細かな町の描写による楽しみなど、様々な発見がありました。

ジェーニャさんとアントンさんは、特に『浦島太郎』の日本風の絵やいわさきちひろさんの絵本に興味を持たれていました。ちなみに最近日本で流行りのチェブラーシカは、いまロシアではあまり人気がないということも教えていただき、一同びっくり。また、ロシアの老妖女バーバ・ヤガーと日本の山姥(やまんば)の類似性などにも話が及び、「民話の役割」や「お年寄りと子どもの親和性」という絵本の本質を突くようなお話も出ました。

みなさんそれぞれに持ち寄った絵本のあらすじを追いながら、読んだ時の発見や感動を共有するとともに、絵本の魅力を再発見されていました。「絵本は子どものためのもの」と思っていたのですが、大人が真面目に読んでみても楽しいんですね。

「墨田区ひきふね図書館パートナーズ」では今後も素敵な企画を予定されているようです。皆様も、次の機会にこんな素敵な休日を過ごしてみたいか？学生ボランティアの菱沼でした！

## ※紹介された本のリスト

『日本名作おはなし絵本 うらしまたろう』(作: 那須田淳/絵: 宇野亜喜良、小学館)

『うらしまたろう』(作: 大川悦生/絵: 村上幸一、ポプラ社)

『いろいろないちにち』(作・絵: 中村まさあき、文化出版局)

『The Black Book of Colors』(作: Menena Cottin/絵: Rosana Faria, Groundwood Books)

『ちょっとだけまいご』(作: クリス・ホートン/訳: 木坂涼、BL出版)

『よあけ』(作・絵: ユリ・シュルヴィッツ/訳: 瀬田貞二、福音館書店)

『Un amour de ballon』(作・絵: Komako Saka, Ecole Des Loisirs)

(※日本語版は『ロンパーちゃんとふうせん』白泉社)

東京国際文芸フェスティバル FaceBook ページ より転載 (記事: 菱沼氏 写真: 岩田氏)



## 「すみた」今昔、本の一言

# 両国橋の創架と名称について

両国橋が初めて架けられたのは、「敵有院殿御美記」(『東京市史稿：産業編第五』)によれば、万治二年(1659)十二月十三日とされています。「この日浅草川新架の橋成功し、名づけて両国橋といひ。」とあります。浅草川というのは、隅田川下流部の別名で、後には大川と一般にいわれるようになります。開架の二年前、明暦三年(1657)一月十八日から翌十九日にかけて江戸の市中の三分の二を焼失した、いわゆる明暦の大火がありました。幕府はこの災害を契機に江戸市街拡張の計画を押し進めるため、新開地を本所に求めて隅田川に新たに橋を架けることにしたのです。

「万治元年」七月十六日、幕府浅草川に架橋を命ず。大番坪内公定、芝山好和奉行たり、寛文元年に至り本橋成るといふ。俗にこれを両国橋と称す。」「(『東京市史稿：橋梁篇第一』)の両国橋創架の事項参照」と記されているのがそれです。しかし、この記述によると両国橋は寛文元年完成したことになる。また、「敵有院殿御美記」の寛文元年(1661)三月に、「両国橋奉行せし大番頭芝山権左衛門和次時服羽織を給ふ。」とあります。時服を給うというのは、「褒美ですから、初めて橋が架かった万治二年十二月からは一年以上も経っていて不自然です。

『江戸町触集成』第一巻の寛文元年の項にも「去子年(万治三)より橋御普請御取掛り、当丑年(寛文元)、幅四間、長九拾四間に初めて出来、両国橋と名し候」とあります。これらからすると、両国橋が完成したのは寛文元年(1661)三月というのが正しいと思えます。

ところが、柳堂日記記「万治二年(1659)七月の記述

を見てみますと「今西刻、深川両国橋の通之無、仮橋大水によって、六十間余押流」(『東京市史稿：産業編第五』)と、仮橋が流されたということが出てきます。こうした記述を繋ぎ合わせてみると、万治元年七月に、まず仮橋の工事が始まり、一年後、完成間近の仮橋が大水で流され、その年の十二月になってようやく仮橋が完成し、初めて隅田川を渡る事ができた。翌年の万治三年に、いよいよ本橋の工事が始まり、一年余を経てようやく本橋が出来たので、橋奉行に褒美を授けたということになるでしょうか。本所は開拓の地であると同時に、江戸復興の拠点でもあったので、本所と市街を結ぶ橋の完成は急務だったことと思います。

両国橋は、はじめは単に大橋といっていたのですが、武蔵国と下総国にまたがるから両国橋との俗称が一般に通用し正式名になったとされます。さて、そうすると当時の隅田川は武蔵国と下総国の境だったのでしょうか。『葛西志』巻之一に著者三島政行の家に伝わる正保年中(1644-48)改定の諸国図を写したとされる地図が掲載されています。そこには江戸川以西が武蔵国と明記され、正保二年(1645)改定の武蔵国図にも利根川(江戸川)以西を武蔵国に属すとされているとの記述があります。一般に貞享三年(1686)に武蔵に属したとの説がありますが、『葛西志』によると天明二年(1782)、菓子匠鹽瀬和助(名林諸島)が本所中之郷原庭町の別荘に「貞享三年に利根川(江戸川)以西が武蔵国に属した」と記して建てた碑が元であると述べています。関東郡代伊奈家の使いから和助が伝え聞いたものを碑にしたのだとしています。つまり、和助の時代になっても武蔵国に何時属したのか確証がないので碑を建てたとも言えます。

隅田川が利根川の下流であった頃は「伊勢物語」でも知られるように武蔵国と下総国との境であり、家康が江戸入城後の文禄三年(1594)利根川本流が江戸川に入った時から

境も変わって武蔵国に属したと考えるのが自然に思われるのですが、いかがでしょうか。両国橋が架かった頃、地図を知らない庶民には国境変更の認識は無く、旧来の下総国と將軍の江戸武蔵国が繋がり新しい市街が出来ることを俗に両国橋と呼んで喜び祝したと解釈したいところです。

両国橋は永代橋や新大橋などと違って、町人が請負う仮橋の時とは別として、通常は町人でも無料で渡ることのできた橋でした。金に困窮しているものは遠回りでも三度(二度は両国橋を渡ったといいます。そうした意味からも、両国橋は、当初から貴賤を問わず親しまれ、江戸第一の賑わいを見せる舞台であったということは何となくあります。

(真津志麻記)

### 【参考】

- 『東京市史稿 橋梁篇第一』資料ID：11089714
- 『東京市史稿 産業篇第五』資料ID：21146399
- 『東京地誌史料 葛西志』資料ID：316422658



↑ 鶴岡蘆水「隅田川両岸一覽」

「隅田川両岸一覽之図」資料ID：316436401

「隅田川絵図集覧一新館落成記念(墨田区立図書館叢書7)」資料ID：31106168

# 墨田区立図書館・図書室 4月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 緑「小さい子どものためのおはなし会」 10:30~	4 横「おはなしのじかん」15:45~	5 八「おはなしとあそびのじかん」 10:30~ ひ「おはなしのじかん」11:00~ 立「おはなし会」 14:00~ 東「おはなしのもり」15:00~ 梅「おはなし会」 15:00~
6	7 東・梅・横 コミュニティ 図書室休館	8	9	10	11 八「おひざでえほん」11:00~ 横「おはなしのじかん」15:45~	12 八「おはなしとあそびのじかん」 10:30~ 立「おはなし会」 14:00~ ひ「おはなしのじかん」15:00~ 梅「おはなし会」 15:00~
13	14	15 東「おはなしれっしゅ」10:30~	16 ♪緑「子ども読書の日おはなし会&ミニこうさく会」 15:15~	17 館内整理日 全館休館	18 横「おはなしのじかん」15:45~	19 八「おはなしとあそびのじかん」 10:30~ 立「子ども読書の日おはなし会」 14:00~ ひ「おはなしのじかん」15:00~ 梅「おはなし会」 15:00~
20	21	22 ひ「子ども読書の日おひざでえほん」 10:30~	23 	24	25 ♪横「みんなでつくろう こうさくかい」15:30~ 	26 八「子ども読書の日おはなしひろば&子どもクイズ」 10:30~ 立「おはなし会」 14:00~ ひ「子ども読書の日おはなしのじかん」15:00~ 東「子ども読書の日おはなし会」 15:00~ 梅「子ども読書の日おはなし会」 15:00~
27	28	29 昭和の日	30			

●ひきふね図書館  
京島1-36-5  
電話:5655-2350

●緑図書館  
緑2-24-5  
電話:3631-4621

●立花図書館  
立花6-8-1-101  
電話:3618-2620

●八広図書館  
八広5-10-1-104  
電話:3616-0846

●東駒形コミュニティ  
会館図書室  
東駒形4-14-1  
電話:3623-1141

●梅若橋コミュニティ  
会館図書室  
堤通2-9-1  
電話:3616-1101

●横川コミュニティ  
会館図書室  
横川5-9-1  
電話:5608-4500

●すみだ女性センター  
押上2-12-7-111  
電話:5608-1771

**【開館時間】**  
ひきふね図書館 月曜日~土曜日・・・9:00~21:00  
※こどもとしよしつは18:00までです  
日曜日・祝日・・・9:00~17:00  
その他図書館 火曜日~土曜日・・・9:00~20:00  
日曜日・月曜日・祝日・・・9:00~17:00  
※コミュニティ会館図書室は、月曜日の開館時間が 9:00~20:00です。

**【休館日】**  
館内整理日《毎月第3木曜日(祝日にあたる場合は翌日)》、年末年始、特別整理期間  
※コミュニティ会館図書室は、毎月第1月曜日も休館日です。